

いずみさの
教 育NOW
なう問合先
学校教育課

元氣広場に、みんなおいで！

「最初より速く走れるようになった！」「次はどんなことをするのか？」子どもたちの元気な声が体育館に響いています。昨年度より、泉佐野市おおさか元氣広場事業における活動として、地域の人や近隣大学、企業などの協力を得て、子どもの体験・交流活動の活性化を図ることを目的とし、月に一度、各小学校の体育館をお借りして、子どもたちの楽しめるプログラムを実施しています。



昨年度は、企業・団体による出前プログラムをはじめ、大阪体育大学の学生みなさんによる運動プログラムやダンス教室、市内中学校吹奏楽部による演奏会、地域で活動されている劇団主催の人形劇など、体験型の活動プログラムや地域社会に関連したプログラムを実施しました。

いわゆる校庭開放という形ではなく、子どもたちの安全で健やかな育ちのための活動場所を提供し、主体的に取り組めるプログラムを通じて、子どもたちの社会性や道徳心、自主性を育みます。また、子どもたちが体験者となることで、思考力や想像力の育みを助長します。



参加費は無料です。平成30年度は、スポーツ安全保険の加入手続きも不要となっております。申込は、毎月小学校から配布されるチラシの申込書に必要事項を記入し、期日までに職員室付近の受付ポストに投函してください。たくさんの方の参加をお待ちしています。

問合先 泉佐野市おおさか元氣広場事業受託事業者

株式会社セリオ 泉佐野事務局 (☎461・3841)



学 校 園 紹 介

道徳科スタート！！
～日根野小学校～

今年度からの道徳の教科化に向けて、日根野小学校では校内の研究主題を「考える」道徳～多様な感じ方や考え方に触れ、自分の考えを深め、表現しよう～」として、3年間にわ



たり研究に取り組んできました。学年ごとに教材研究や授業研究を行い、学校を挙げて「考える」道徳の授業づくりについて研究を深めました。特に授業研究に関しては、講師をお招きして指導を仰いだり、他の学校の教員にも研究授業参加を呼びかけて参加してもらいながら、すべての学年で研修を重ねてきました。

その結果、授業を積み重ねることで、自分の意見を積極的に発表できる児童や、ワークシートに自分の意見や経験を書き込むことが出来る児童も増えてきました。そして、なによりも嬉しいことは、「道徳の授業が楽しい」と感じている児童が増えてきたことです。

今年度からは、いよいよ小学校で道徳科がスタートします。子どもたちそれぞれが、友だちの多様な意見を聞き、話し合いながら自分の考えを深めていって欲しいと思います。そして、その深まった自分の考えを表現できる子に育てていきたいと思っています。また、道徳科にとどまらず、



しっかり考えたことを普段の学校生活へつなげていけるよう、教職員一同で取り組んでまいります。

「育ち合い」を大切に
～はるかこども園～

はるかこども園は、JR「長滝」駅のすぐそばにあります。春の周辺の散歩では、れんげ畑やあぜ道に出かけ、自然に触れ親しんでいます。実体験や経験をとおり、色んなことに興味・関心をもち、思ったこと感じたことを「身体・言葉・描画・製作」などで表現することを楽しんでいます。

【子どもたちに育ってほしい姿】

- 自分の思っていること、考えていることを伝えられる子
- 意欲をもち、遊ぶことが大好きな子
- 諦めずに粘り強く取り組み、頑張ろうとする子
- 自分が好き、先生や友だちが好きで、人と関わろうとする子

【異年齢交流】

0歳児から5歳児までの子どもたちがこども園で過ごす中、乳児期では大人との心地よい関わりを土台にしながら、友だちと一緒に過ごすことがだんだん楽しくなり、4・5歳時期は自己発揮しながら仲間と力を合わせられる関係づくりへとつなげることをめざしています。



豊かな遊びや生活経験を通して、仲間と育ちあう関係づくりを大切に保育したいと考えています。